



豊平の福祉に愛の手が伸びる
豊平地区マークと福祉標語

とよひら

題字 関 正 明

豊平地区町内会連合会

広報紙第22号

発行責任者 関 正 明

札幌市豊平区豊平6条7丁目1-12

電話 (011) 811-9435番

第十三回鉄一が里 とよひらふれあいまつり

いつまでも続けよう、 みんなががつくる地域のまつり

今年も「鉄一が里とよひらふれあいまつり」が、八月二十一日、豊平六条三丁目豊平公園で開催されました。豊平地区最大の、このまつり、予算が年々厳しい状況となつている中、様々な工夫を凝らして、支出を少なく、しかも、地域の皆様に存分に楽しんでいただける充実した内容となるように、努力を重ねています。

今年のもつりのプログラムの中で例年と比較して特徴的なものとしては、次のものがあげられるのではないのでしょうか。

◎とよひらふれあいまつり実行委員会 関委員長の主催者あいさつ

関委員長(豊平地区町内会連合会会長兼務)は、晴天に恵まれてまつりを開催できた喜びと、東日本大震災の復興支援のため多くの義援金を出してくださった豊平地区の皆様へ、ご協力をお礼を述べ、豊平地区においても災害への備えのため、このようなまつりなどを通して、地域の絆を一層深めていきたいと話していました。

◎札幌消防音楽隊の演奏

市内各地をまわり、イベントなどで素晴らしい演奏を披露している多忙な札幌消防音楽隊が、豊平地区に来てくださいました。揃いの白い服装で登場し、整然としつとも楽しい演奏に、来場者からは「さすが」と感動の

声が出ていました。

◎防災体験コーナー

東日本大震災を経て、地域の皆様の防災意識も高まっていることから、今年は、防災コーナーを例年より充実、各体験コーナーのほか、防災実践コーナーや防災用品コーナーにも来場者の関心が集まりました。

◎北海道民謡 踊場音頭 若草会

黄色と黒の鮮やかな衣装に軽やかなステップで、ステージを踊りながらくるとまわる出演者たち。純和風ながら大変華やかで、見ているほかも楽しくなりました。

◎ヨサコイ演舞

「粋〜IKI〜北海学園大学」例年、快く出演を引き受けていただき、華麗な踊りを披露してくださる「粋〜IKI〜北海学園大学」の皆さんですが、今年は榮譽ある準ヨサコイソラン大賞の舞です。たくさん踊り子さんたちが、キラのある若き溢れる踊りを見せてくれました。黒地の衣装が、赤、青、黄、緑、紫と色とりどりの衣装に早替わりする場面は、息をのむ素晴らしい場面でした。

◎豊平区キャラクターの「こりん」とめーたん

豊平区キャラクターの「こりん」とめーたん」が遊びに来

てくれました。場内で子どもたちに大人気だった、お顔の大きいリンゴと羊、皆様お気づきでしたでしょうか？

場内には、たくさんの子どもたちも来ており、ヨーヨーつりやたくさんゲームなど盛りだくさんのコーナーに、楽しい夏の思い出ができたことと思います。

こうして今年のまつりも、にぎわいの中で無事に終わり、このまつりに携わってくださったすべての皆様方に心から感謝申し上げるとともに、今年も多大なる協賛金をいただいた地元企業の皆様方にも、深くお礼申し上げます。楽しいまつりですが、来場者の皆様にご注意ください。



たい点も見えてきている状況です。

会場では、「容器回収・ごみ分別ステーション」を設け、ごみの分別を徹底して行っています。そのことでごみの量が抑えられ、環境への配慮、処理費用の削減、まつりの翌日の片付けの省力化に成功しています。しかし、会場内のステーション外に放置されたごみは、責任を持って、自ら持

ち帰っていただくか、会場内のごみ分別ステーションに持ち込むか、いずれかとしていただきますようお願いをお願いいたします。

また、近年、会場で販売していない商品のごみが多く排出されている現状があり、お酒や食べ物などの会場外からの持ち込みがされているようです。とよひらふれあいまつり実行委員会では、地域のまつりを長く続けていくための予算確保に毎年努めているところではありますが、地域の皆様の会場内での販売物ご購入がその最も大きな助けとなっています。このような事情をお汲み取りいただき、持ち込みは今後お控えください。併せてお願いいたします。

交通安全推進委員会

交通安全推進委員会 (交通安全推進部) 総会開催される

豊平地区交通安全推進委員会(交通安全推進部)は五月二一日、豊平会館大広間において二三年定期総会を開催いたしました。

議事は平成二二年度事業、会計報告、二三年度事業、会計計画などの案が提示されそれぞれ承認されました。例年地域の皆様の協力により各期の交通安全街頭啓発や、九月に開催されています祈願祭など、また地域の各種行事の交通指導など無事に進めて参りました。

その後役員改選にあたり、永年会長を務められて来ました小川悦郎さんが体調がすぐ

り実行委員会では、地域のまつりを長く続けていくための予算確保に毎年努めているところではありますが、地域の皆様の会場内での販売物ご購入がその最も大きな助けとなっています。このような事情をお汲み取りいただき、持ち込みは今後お控えください。併せてお願いいたします。



老人クラブ、スクールガードの皆さんと各小学校登下校の指導など今後益々活動を進めて参りますので、地域の皆様の協力をお願い致します。

今年豊平二七地区の 見守り続ける「鉄一」

志を受け継ぐと、豊平地区町内会連合会においては、「鉄一」の名を冠した事業やイベントを実施しています。代表的なものとして、「鉄一が里とよひらふれあいまつり」で、さらに、商店街の伝統の技を紹介する「鉄一が里とよひら職人物語」のほか、「鉄一が里とよひら塾」では、歴史講演会、地域内や地域に関連する市内の歴史スポット巡り、留学生交流も行っています。



渡し守兼通行屋の番人としての仕事の記録は現在も残っていますが、生没年が確かではなく、子孫もないということもあり、この先人の大変な苦勞が偲ばれる中で、先駆者の丁目の「居住之地跡碑」が彼にちなんだ碑のある場所です。豊平四条一丁目の碑においては、今年も八月十六日に「志村鉄一碑慰霊祭」を執り行い、豊平の発展に尽くした先人の思いを胸に刻み、その魂と、豊平の地が今後も安らかであることを祈念しています。

盆踊り大会

豊平第14分区町内会

当町内会の盆踊り大会は、町内会発足時の昭和44年から平成6年まで水車公園で行っていましたが公園の改修で開催出来なくなり3年間中断し、平成10年から橋南ちびっこ公園で行っています。

しかし平成15年には老朽化し撤去されたので、鉄製パイプ橋を用いています。開催日は昭和50年から平成6年まで概ね3日間開催していましたが、あとは2日間で開催19年からは1日の開催です。昭和59年の記録にはこの頃子ども盆踊り唄が出来たので、大人と共に子ども踊りも始めました(前会長中村博厚氏談)。

水車町公園では丸太の橋を用いていたが、ちびっこ公園では屋根つきの滑り台が格好のサイズだったので重宝しました。

他町内では、民謡愛好家の唄と太鼓で踊っていたが、当町内会では始めからテープの盆踊り唄を用いている(町内在住の民謡歌手 故畑吟城師

消防団豊平分団

三年連続最優秀隊に

私たち消防団は「顔の見える防災活動」を目指し、皆様のご協力のもとに地域の安心と安全を日々心掛けて活動しております。

災害発生時は札幌市消防局と協力のもと、消火活動や人命救助並びに救急活動を行います。そのために日頃から様々な訓練を実施しております。

その成果を披露するのが7月9日に月寒公園で行われた「消防訓練大会」です。今年も実際の災害を想定した訓練で3年連続最優秀隊に選ばれ、さらには豊平分団が豊平区で最も優秀な消防分団と評価されました。



張所の方々の熱心な指導とともに、各団員の意識の持ち方や分団という組織の団結力が結果に表れたのかとおもいます。今後消防団には、さらに多様な活動が求められると思われませんが、我々も訓練の向上をめざし一層の安心を提供出来る様努力してまいりますので、活動の際はご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。

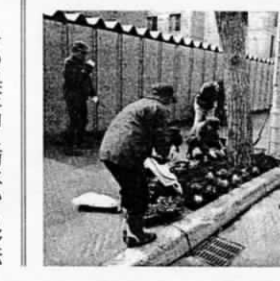
張所の方々の熱心な指導とともに、各団員の意識の持ち方や分団という組織の団結力が結果に表れたのかとおもいます。今後消防団には、さらに多様な活動が求められると思われませんが、我々も訓練の向上をめざし一層の安心を提供出来る様努力してまいりますので、活動の際はご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。

花植えの活発な 豊平第10 分区町内会

どの町内会も同じ悩みを抱えていると思います。①街並み、商店街の衰退。②戸建て住宅の減少とアパート、マンションの乱立。③それともなう人のつながりの希薄化です。

スパーマーケットの便利さがシャッター街を作ってしまったと言っても過言ではありません。

10分区町内会は、定山溪鉄道と市電の駅前商店街として



賑わっていました。商店はばかりでなく、医院、病院、学校、銭湯などがあり、隣接町内には映画館もあっていわゆる地域社会が形成されていました。札幌オリンピックを境に、鉄道、市電が廃止され、その後の地下鉄東豊線の開通で急激に衰退し、ひと通りのない街になってしまったことは寂しいことです。

町内会活動も毎年の継続行事が中心です。春秋の町内清掃、花壇の造成、小旅行の町内レクリエーション、女性部による福祉、敬老活動が主な行事です。

今年のレクリエーションは10月15日支笏湖丸駒温泉への観楓旅行です。70歳以上は無料に参加できます。

町外への転出者の増加、加えて会員の高齢化で、春秋の

花壇の掘り起こし、肥料をいれての土づくり、春の清掃では、冬季すべり止めに撒かれた砂の回収などは大変な労力ですが、すべて引き受けていただき感謝されています。

清掃、花壇造りの力作に困るようになっていたところ、町内にある佛和泉組さんの社員が総出で協力してくれています。

その奥左角に菊水から移転された有島武郎の住居があり、道のほさんだ隣が昔の北海道を見学も出来ました。



併せて開催している。老人クラブの橋台ときわ会が「只今こみせロキヤンペー」中の大きなゼッケンをつけて団体優勝した。子供部ではごみ袋で上手

が音響機器の一部とともに提示して開催している。平成9年からは仮装大会を併せて開催している。

今年の子供達の仮装は素晴らしい。創作意欲とセンスに感心させられます。今年にはラジオ体操会の子供が多かったことを考慮して子供盆踊りの時間を延長しました。

近隣町内会の方々も多く参加され、和気あいあいとした感じがします。だがそれを上回る子供の参加者があり、開催の意欲を掻き立ててくれています。

バスは一路開拓の村へ、正面で記念写真を撮り、中へ入ると昔の馬車鉄道があり、一丁上がった所に一条交番があり、昔の姿をしたポラレンティ

青少年育成委員会 春の親子レクリエーション

今年の春の親子レクリエーションは野幌の北海道開拓の村の見学と散策でした。

その隣の、豊平川の渡し守を任命した石狩役所の荒井金助のお寺で随分古い建物で歴史を感じました。

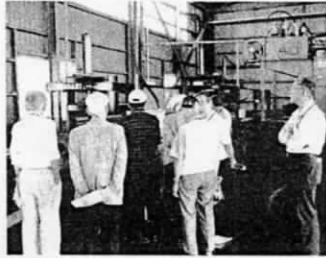


昼食は池の周りでそれぞれ休み、午後は自分の見学したい所を散策、昔の農家の建物や写真館、新聞社の建物を見学しました。午後2時40分入口に集合しバスで豊平会館まで帰り解散となりました。

(S)

環境関連施設見学研修会に参加して

〜割り箸三膳でA四判のコピー用紙一枚にリサイクル〜
平成二十三年九月七日、豊平地区から八名が、豊平区グリーンさつぽろ環境関連施設見学研修会に参加しました。
朝九時に、豊平区役所を出発し、まず、札幌市中沼雑がみ選別センターを見学しました。この施設は、一般家庭から排出された雑がみを選別し、不適物等を除いて梱包する所です。梱包した紙類は、製紙原料としてトイレットペーパーなどにリサイクルされます。一日あたり八十五トンの雑がみを二交代制の手作業により選別し、製紙工場や企業へ売却するという作業の流れがよくわかりました。



次に、株式会社タイヤリサイクル北海道を見学しました。廃タイヤの最終処理方法として現時点で最適なものは、セメント切断することが必要です。この企業では、一本の廃タイヤの芯にあるワイヤーを抜いた後、三十二分割し、セメント工場に搬送する様子を見ました。

開校六十周年記念式典を終えて

東園小学校校長 木津 和彦
七月八日(金)、本校の開校六十周年記念式典・祝う会を執り行いました。

式典・祝う会の開催に当たっては、テーマを『前進！元氣いっぱい 笑顔いっぱい 友達いっぱい』と設定しました。子どもたちが、東園小の伝統や、それを築き支えてきた卒業生や地域の方々の存在に気付いてほしい、そして、自分たちが東園小の一員であることに誇りをもち、学校生活への希望や意欲をより高めてほしいとの願いがこめられたもので、当日は、同窓会や地域の方々、

年間八千トン(タイヤ約八十万本)もの処理能力があるとのことでした。

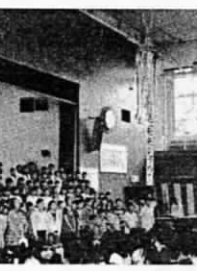
次に、王子特殊製紙江別工場を見学しました。この工場の主要生産品目は、上質紙のほか、家具や床などに使用される建材用紙やコピーフィルム、ター用紙などの特殊紙、コピー機などで使用しているPPC用紙などです。最も印象に残ったのは、もったいないの精神から、使用済み割り箸を利用して紙に再生していることです。割り箸三膳でA四判のコピー用紙一枚にリサイクルできるということが驚きでした。

最後に、江別河川防災ステーションを見学しました。ここは、水防活動の拠点基地として、また、災害時の避難場所として活用する施設で、河川情報コーナードや防災用品などの展示もあり、いろいろと学ぶことができる所でした。

旧職員の方々など多くの方にご臨席いただきました。前半の式典では、来賓の札幌市教育委員会指導担当部長池上修次様より、本校の教育目標「東園五本の指」になぞらえながら、「これからも助け合い、磨き合い、励まし合いながら、手と手を結んで元氣に生活してほしい」とのお祝いの言葉をいただきました。

続いての祝う会では、児童会書記局の子どもたちが司会を務めました。まずは本校の歩みをスライドと第一回卒業生である布川賢一様によるお話で振り返りました。その後、低・中・高学年それぞれ歌や器楽などの発表で記念の年をお祝いしました。そして、最

後にはくす玉を割り、全校児童で気持ちを一つにして「未来見つめて」を合唱しました。多くの方に支えられ、記念式典を無事終えることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。



これからもよりよい学校作り而努力して参ります。今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

第6回 とよひらおもしろひろば

数日前までの台風の影響による風雨で事業実施に不安がありました。当日は好天に恵まれ、良いイベント日和となりました。開会宣言と共に、豊平若者活動センターのアコースティックギターライブと華やかなフラダンスで会場内に人が集まりだし、北海学園大学サークルのヒストリーとよき元氣隊によるゲーム実施では沢山の子どもが参加して、ステーションを盛り上げてくれました。町環境衛生部のダンス・パッツゴルフと青少年育成委員会のヨーヨーつりコーナードでは、子供達が次々とゲームに挑戦し歓声をあげていました。民生・児童委員協議会と子育て支援係の遊びコーナードでも、乳幼児と家族の方々を訪れ、



旭水町内ラジオ体操会

私とラジオ体操の繋がりは昭和五十九年に当町内会の役員を引き受け、活動の一つとして、トランジスタラジオを旭水公園に持ち込んでの体操をする事となり、正式な講習を受けてラジオ体操指導者認定証を取得いたしました。

気候の良い五月から十月迄の半年間、小雨が降っている時でも、ご年配の方々から少しぐらい濡れても良いからやってみてほしいとの声があり、参加者も徐々に増え定着してきて、地元の方々の市議会議員に陳情し、体操の開始時間に間に合うよう急いで来て、用をたしたい子どもや大人も多いために、公園内に立派な公衆

17分区防犯活動 街灯を新しく

私が防犯部長となり2年が過ぎますが、大きな事故もなく、町連の防犯活動や交番連絡会などの活動に協力しております。

町内会では、留学生会館、ラポール・デュオのマンション、ユースホステルと共同で毎年防災訓練を行い、町内の方々と地震のない国の方々に、煙道訓練や消火器、AEDの使用体験訓練を行っています。

年末には街頭防災パトロールを行い、また町内の街灯の保持を行っています。町内の半分ほどは、再開発により大学、企業、公共施設、マンションが建設され、それに伴う道路、公園部分の整備がなされ、街灯も新しくなりました。

しかし、他の道路、18分区との境である平岸街トイレを、又街路灯に放送用ラジオを備え付けていただきました。

ラジオ体操の環境整備も整ったため、途中で投げ出す事も出来ず、今年度は二年目を迎えました。今では三歳から九二歳と参加者の幅も広く特に夏休み期間は小学生・中学生が多く参加されます。百数十名を超える日もあります。

参加者から、年間通してやって欲しいとの要望もあります。が、室内会場の確保が難しいので、十月で打ち切っています。さて、ラジオ体操は通信省

道と私道部分の街灯が古く未整備となっていました。本年度、町内会ではこの街灯を整備し市に移管する事といたしました。



簡易保険局が、昭和三年に制定しています。国民の体力向上と健康の保持や増進を目的とした一般向けの体操の一つですが、規則正しく運動ができること、制定された当時は国民保険体操と呼ばれていました。

皆様の中には、何らかの運動を続けられている方が多いかと思いますが、健康保持のために、ラジオ体操をやってみませんか。早起きで地域の皆さんとの楽しい交流と、体操を終えた後の爽快感は最高ですよ。 青田 哲夫

豊平歴史巡り

今年のとよひら塾2講目は豊平の歴史巡りで、明治9年札幌農学校教頭に赴任したクラーク先生の足跡を訪ねる事になりました。

本年新しくなった創成川公園の東1丁目には8ヶ月半札幌農学校のクラーク教頭が宿舎として建てていました。そして当時札幌開拓の起点として北海道里程標があったところでもあります。

6月19日参加者23名を乗せたバスは創成川公園へ、創成川を作った大友亀太郎像や交番跡、里程標の記念建立物を見学の後一路国道36号線室蘭街道とも言われた豊平を通り



40分程で島松へ、当時クラーク先生と学生達は馬で新しく建設された豊平橋を渡り、月寒の坂を登り島松の休憩所で昼食を取り、付近の沢で最後の植物の勉強をして「ボーイ

スピーアンビジャス」の言葉を残し別れた所、ここは中山久蔵が米作を成功させた所としても知られており、駅通所と、明治天皇の北海道巡行の折、御昼行在所として使用された建物で、国指定史跡として保存されているとの事でした。

予定の時間をオーバーしながらも貴重な歴史を学びバスはかつて豊平墓地から移転した里塚霊園へ、5千余の墓碑が移転された墓には開拓長官であった永山武四郎や元新選組隊士、白虎隊士の墓もあるとのことでした。

墓地横の里塚温泉で入浴、昼食を取り、天気にも恵まれ歴史の旅は終り豊平会館へ、無事解散となりました。

豊平地区の老人クラブ ときわ豊友会

当クラブは昭和二十五年、豊平ときわ倶楽部として会員三百五十人ほどで発足したが、大き過ぎてきめ細かい会員サービスが出来ずらい事が多く分割する事で各会長の思案に依る特色の有る活動が出来て、より良い結果になると信じて平成十年に六クラブ体制となり、今日に至った。

「ときわ倶楽部」「ときわ睦会」「旭水クラブ」「橋台ときわ会」「豊平さつき会」「ときわ豊友会」の六支部で協議会を立ち上げ、区老連に対応しています。

因みにときわ豊友会の活動内容は年間行事として「新年会」「忘年会」「泊旅行会」「節分祈願祭」「定期総会」が

有り他の月には例会七回を開催します。

部会活動として①日本舞踊②民謡③フォークダンス④パークゴルフ⑤ゴルフ⑥カラオケ、特に①③は専門の先生が付いて習っています。

ボランティア事業として東園小学校の二、三年生と世代間交流として昔遊び、百人一首給食体験、その後隣接するむつみ公園の清掃、豊平神社境内の清掃と草とり二回、共同募金街頭啓発参加、その他地区お楽しみ演芸会、社会見学会、地区懇親パークゴルフ春秋二回参加の事業が有ります。

他のクラブも大同小異です。一報下されば入会できます。現在会員は六十六名です、引籠りにならぬ様皆で楽しみませんか。

連絡先 八二一八六四四 竹内



地下鉄学園前に「豊平地区Sまつり」掲示板ができました

地下鉄学園前駅構内(2番出口付近)に掲示板ができました。広報さつぼろ8月号の区民のページ豊平地区特集にも紹介されましたので、既にご覧になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

掲示板は、「歴史にふれよう」「みんなで楽しもう」として考えよう、「子どもたちをはぐくむ」といった三つの大きなテーマを設けています。

中でも特におすすめしたい掲示物は、歴史ある豊平地区の大正七年、そして、昭和二年の様子を知ることが出来る貴重な地図です。ぜひじっくり見ていただきたいと思えます。

このほかにも、豊平の歴史(北海学園大学のご好意により大学学報の一部を抜粋させていただいたもの。中川町連

副会長記)や、豊平のまちづくり活動、大人も子どもも楽しめる楽しいイベントなどについて知る事ができます。豊平まちづくりセンターで掲示物の管理をしており、一ヶ月に二回程度、掲示の貼り替えをしていますので、皆様ぜひ定期的にご覧いただき、地域の情報を得ていただくよう、お願いいたします。



豊平の歴史探訪 3

本年豊平小学校は開校百三十周年を迎えました。豊平に住む人々の多くは豊平小学校出身者や親子三代が豊平小学校という方もおられます。小学校百周年の時には地域の皆さんに呼びかけ、家庭にある歴史ある生活用品や学用品、写真などを収集し、郷土資料室を建設致しました。

現在、校舎三階に郷土資料室として、収集された資料を展示しています。

ひとクラス六〇人、二千人がいた当時の写真や炭炭ストロップの教室、授業風景、昔の



☆お知らせ☆

【豊平地区町内会連合会からのお知らせ】

- ◎祝 豊平・美園・月寒の3地区が国道36号沿線を楽しめる花で飾る「とよひら36花通り」の取組みが評価され、豊平地区町内会連合会など3地区町内会連合会が北海道開発局長より感謝状を受けました。
- ◎祝 平成二十三年度札幌市豊平消防団消防総合訓練大会において、豊平分団が総合最優秀賞を受賞しました。豊平分団の三連覇達成を称えましよう。
- ◎祝 YOSAKOIソラー祭りにおいて、「特々IYK IYK 北海学園大学」が準YOSAKOIソラーラン大賞を受賞しました。
- ◎祝 春の叙勲
 - 瑞宝双光章(警察功労)
 - 佐藤敏彦さん(豊平七の九)
 - 瑞宝単光章(教育功労)
 - 谷内昭治さん(豊平四の七)
- ◎祝 次の方々が表彰を受けられました。
 - 北海道社会貢献賞
 - 柴田崇行さん(旭町五)
 - 札幌豊平防犯協会連合会防犯功労者表彰
 - 宮澤英次良さん(水車町八)
 - 札幌市社会福祉功労者表彰
 - 柴田崇行さん(旭町五)
 - 浦島郁子さん(豊平五の十)
 - 石塚一美さん(水車町八)
 - 札幌市民生委員、児童委員
 - 永年勤続表彰 十五年
 - 青田哲夫さん(水車町四)
 - 豊平区クリーンさつぼろ衛生推進協議会清掃ボランティア表彰
 - 森下美代子さん(豊平六の五)
 - 札幌市民体育大会水泳競技
- ◎今後の主な豊平地区の行事
 - 十月から来年三月まで 共同募金街頭募金運動
 - 十月一日(土)〜十月五日(水)
 - ◎健康フェアとよひら 十月二日(日)
 - ◎老人クラブ「福まち」お楽しみ演芸大会 十月二十三日(日)
 - ◎町連合同研修会 十月二十七日(木)
 - ◎冬の交通安全街頭啓発 十一月十六日(水)
 - ◎とよひら福祉のまち推進センター・お元気グッズ配布 十二月中旬
 - ◎豊平地区新年交礼会 一月九日(祝)
 - ◎スキーを楽しむ会 二月十一日(祝)
 - ◎鉄一が里 とよひら塾 第三講 留学生との料理の競演 二月中旬 詳細未定
 - ◎豊平地区まちづくり連絡会 三月上旬 詳細未定
 - ◎鉄一が里 職人物語 三月中旬 詳細未定

編集委員

- 中川 昭一
- 松野 博志
- 佐藤 郁子
- 柴田 崇行
- 宮越 正方
- 細井 紀男
- 石川 幸
- 下川 明

